

人口割合の変化を見る…岩出市編

2010年・2015年・2020年の3回の国勢調査の結果をもとに、地域別の人口割合の変化をみるシリーズ3回目は岩出市。岩出市は、日高町、上富田町とあわせて県内で人口が増えている数少ない自治体の一つ。そんな岩出市、人口割合にはどのような変化があるのでしょうか。

岩出市は、和歌山や大阪府のベッドタウンとして住宅開発が進み、今なお人口が増加傾向にある。県内では数少ない自治体のひとつです。
そんな岩出市の年少・生産・高齢人口の割合を小学校区ごとに算出しました。なお、岩出市は校区が非常に細かく設定されており、同じ地区でも番地によって小学校区が異なるような箇所が多数あります。そうした地区は、主となる小学校区に人口をまとめて計算しています。

	2010年				2015年				2020年			
	年少人口	生産人口	高齢人口	合計	年少人口	生産人口	高齢人口	合計	年少人口	生産人口	高齢人口	合計
市全体	8,580 16.9%	33,508 66.1%	8,625 17.0%	50,713 100.0%	8,065 15.9%	33,537 66.1%	11,180 22.0%	52,782 100.0%	7,295 14.4%	32,952 65.0%	12,849 25.3%	53,096 100.0%
岩出	1,056 13.1%	5,112 63.3%	1,912 23.7%	8,080 100.0%	910 11.3%	4,921 60.9%	2,253 27.9%	8,084 100.0%	908 11.2%	4,699 58.2%	2,459 30.4%	8,066 100.0%
山崎	1,508 15.3%	6,618 67.2%	1,720 17.5%	9,846 100.0%	1,518 15.4%	6,602 67.1%	2,250 22.9%	10,370 100.0%	1,515 15.4%	6,484 65.9%	2,676 27.2%	10,675 100.0%
山崎北	2,167 19.2%	7,617 67.6%	1,492 13.2%	11,276 100.0%	2,023 17.9%	7,495 66.5%	2,063 18.3%	11,581 100.0%	1,766 15.7%	7,574 67.2%	2,646 23.5%	11,986 100.0%
根来	1,077 20.6%	3,366 64.5%	779 14.9%	5,222 100.0%	1,153 22.1%	3,730 71.4%	1,003 19.2%	5,886 100.0%	1,063 20.4%	3,829 73.3%	1,085 20.8%	5,977 100.0%
上岩出	1,549 16.5%	6,207 66.3%	1,605 17.1%	9,361 100.0%	1,284 13.7%	6,078 64.9%	2,120 22.6%	9,482 100.0%	1,009 10.8%	5,803 62.0%	2,276 24.3%	9,088 100.0%
中央	1,223 17.7%	4,588 66.2%	1,117 16.1%	6,928 100.0%	1,177 17.0%	4,711 68.0%	1,491 21.5%	7,379 100.0%	1,034 14.9%	4,563 65.9%	1,707 24.6%	7,304 100.0%

年少人口割合は減少傾向となつています。

山梨鉄所等が開発した団地が7箇所立地しており、この時期に人口が約6千人増加しています(1)。このほか、紀泉台をはじめとした大規模な住宅開発が実施された地域を中心に、同じような時期に転入した住民が一斉に高齢化してきていると考えられます。右の表では上岩出、山崎北、中央の各校区がそれにあたります。

これら地区では、高齢人口割合が増加するだけではなく、年少人口割合が減少して

り、今後の人口動向が気かりな地域といえます。

現在も岩出市内では各地で住宅開発が進んでいますが、こうした旺盛な住宅需要がいつまで継続するのかが、今後の人口動向をみるうえでの当面のポイントになるでしょう。

そして、他の自治体より高齢化が遅い分、今後は一気に高齢化率が高まる予想で(2)、地域社会やインフラが急増する高齢者に対応できるかが将来的な課題になりそうです。

(志場久起)

【集計方法】2010年・2015年・2020年の国勢調査の小地域集計結果に基づき、岩出市各地区の人口を小学校区ごとに分類してわかつく編集部が独自に集計しています。岩出市内は同じ地区が複数校区にまたがるケースが極めて多く、また年によって校区が変更になることもあるため、2022年4月現在の小学校区をもとに、以下のような区分で3回分の国勢調査人口を比較しています。

岩出…岡田、溝川、大町、高塚、清水、宮、西野、高瀬、備前、船戸、山崎
山崎…中黒、中島、吉田、湯窪、曾屋、金屋、畑毛
山崎北…山、境谷、相谷、原、西安上、金池、赤垣内、波分、紀泉台、安上
根来…根来、森、桜台、尼ヶ辻、堀口、押川
上岩出…水栖、北大池、南大池、東坂本、新田広芝、西国分
中央…今中、野上野、川尻、荊本、中迫、山田
※複数校区にまたがる地区では、校区ごとの人口按分が困難なことから、主となる校区にすべて含めています。実際の小学校区の人口とは異なります。



実は、電車の動力に自転車も使うのかと…
なんでも、だよ…

和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会だより

シンポジウム | 持続可能な居場所づくりに向けて

子ども、高齢者、障がい者、わかものなど、いずれを対象とした活動でも「居場所」は重要です。和歌山県内各地でも「新しい居場所づくり」が進められています。県内で新しい居場所を展開している4人から、活動についてお聞きし、「居場所」について認識を深め、「和歌山で住んでよかった」と思えるまちづくりの礎とします。

日時 11月20日(日) 13:30～16:00
会場 和歌山ビッグ愛9階会議室C / ZOOM オンライン
定員 会場・ZOOM それぞれ30人(事前申し込み必要)
参加費 無料(事前申し込み必要)
内容 各登壇者からの事例報告・パネルディスカッション
登壇者 井上 信太郎さん(善兵衛農園七代目園主)
岡田 和久さん(NPO法人根来山げんきの森倶楽部事務局長)
佐藤 百子さん(NPO法人きのくに子どもNPO理事)
永瀬 節治さん(和歌山大学観光学部准教授)
野中 康寛さん(創-hajime café 施設長)
主催 つばさの会・和歌山(ekinagaki@yahoo.co.jp・稲垣さん)
備考 新型コロナウイルス感染症の状況により、開催形態を変更することがあります。

この事業は、高等教育機関コンソーシアム和歌山「わかやま学」講座として開催します。
右のQRコードからお申し込み可能です。



ハートポケット倶楽部 × わかやまNPOセンター

第15回和歌山地域貢献活動応援基金 わかやまいきいきファンド 助成団体募集!

全国の花王グループの社員有志のみなさんが毎月1口50円を任意の口数積み立てて、NPO・ボランティア団体を支援する「花王ハートポケット倶楽部」。「わかやまいきいきファンド」は、同倶楽部が、和歌山県内でがんばるNPO・ボランティア団体を対象とした活動助成をおこなうプログラムです。これまでにのべ100を超える団体が助成を受けています。このたび、第15回の助成プログラムの助成団体を募集いたします。

活動歴2年以内の団体対象

スタートアップ支援事業
5万円を4～6団体に助成します。

活動歴2年以上の団体対象

パワーアップ支援事業
10万円を3～4団体に助成します。

※助成総額は60万円です。審査の結果、各部門の助成団体数を決定します。

応募方法

特設サイト(<http://www.wnc.jp/kaof/>)から募集要項と応募用紙をダウンロードください。募集要項をよくご覧のうえ、応募用紙に必要事項を記入いただき、ご応募ください。
応募は郵送・FAX・電子メールのいずれかで受け付けます。
対象となる事業の実施期間は2023年4月から2024年3月まで。活動の様子は団体のブログまたはFacebookページでご紹介ください。2024年5月に事業報告を提出いただきます。

締め切り

2022年11月17日(木) 消印有効

郵送の場合は
〒640-8331 和歌山市美園町5-6-12
わかやまNPOセンター宛
FAXの場合は 073-423-8355(送付状不要)
電子メールの場合は info@wnc.jp

申請相談

申請に関する各種ご相談は和歌山県NPOサポートセンター(和歌山ビッグ愛9階)で承ります。
開館時間 火曜～土曜 9:00～20:50
日曜 9:00～17:30
月曜・祝祭日は休館です。
ご相談希望の方は事前にご予約ください。
TEL 073-435-5424
E-mail info@wakayama-npo.jp

主催 花王ハートポケット倶楽部・花王株式会社
企画運営 認定特定非営利活動法人わかやまNPOセンター
TEL 073-424-2223(火曜から金曜10時～17時、不在時は和歌山県NPOサポートセンターに転送)
E-mail info@wnc.jp